

RED

滴翠
美術館
春季展

陶と漆、
緋の饗宴

2026. 3.3 tue. - 6.7 sun.

静寂を重んじる茶の湯の世界において、「赤」は特別な意味を担い続けてきました。それは単なる色彩のアクセントにとどまらず、生命の根源である太陽や火を象徴し、邪気を払う吉祥の色として、古来より茶人たちに愛されてきたものです。本展では、茶道具に表された多様な「赤」の表情に光を当てます。幾重にも塗り重ねられた漆が生み出す、堆朱の重厚で深い趣。筆致のリズムが軽やかに躍る、赤絵の伸びやかな美。そして、赤地に金彩が燦然と映える、金襴手の絢爛たる世界。それぞれの道具に表れた赤は、表情豊かに、私たちの目を楽しませてくれます。陶と漆、異なる質感が放つ「赤」が静かに響き合うその景色は、まさに「緋の饗宴」と呼ぶにふさわしいものなのでしょう。古今の茶人が愛してやまない情熱と吉祥の「RED」、その奥深い色彩世界へ皆様を誘います。

滴翠美術館

TEKISUI MUSEUM OF ART

滴翠美術館 〒659-0082 芦屋市山芦屋町 13-3 [TEL] 0797-22-2228

開館時間 10:00-16:00 (入館は 15:30 まで) 月曜休館

入館料 一般 700 円 / 高大生 500 円 / 中学生以下無料 / 団体 15 名様以上 2 割引 / その他各種割引あり

アクセス [電車] 阪急芦屋川駅より徒歩約 8 / JR 芦屋駅より徒歩約 15 分 / 阪神芦屋駅より徒歩約 25 分

[お車] 阪神高速道路芦屋出口より約 10 分

WANOBI 2026

第 2 回 滴翠美術館で聴く名物裂のお話

昨年ご好評をいただいた鈴木一弘氏による講演会
今回は、昨年 11 月に淡交社より出版された
「茶の湯の名物裂総覧」の解説とともに
貴重なコレクションを鑑賞します。

2026.4.4 (sat)

①10:00-12:30

②12:30-15:00

場 所	滴翠美術館
参加費 (入館料込)	・ 昼食付き 会 員 9,000 円 ゲスト 11,000 円 ・ 講演のみ 4,500 円 (各回 5 名様限定)
お申込み	WANOBI 和の美神戸事務局 Email:kobe.jimu@japan-artisans.com

大西雅文 (丹文窯) × 室内康伸 (花いちもんめ) RED ワークショップ 2026

春季特別展のテーマの赤の趣きを味わうワークショップを行います。
花と器と茶を愉しみましょう。

2026.5.16 (sat)
11:00-15:00

場 所	滴翠美術館
参加費	30,000 円
お申込み	滴翠美術館 0797-22-2228 Instagram の DM (@tekisui_museum)
キャンセル ポリシー	7 日～4 日前→50% 3 日前→100% ※ 器はお渡しいたします

<花*器>

室内氏によるフラワーアレンジメントレッスン。
大西氏特製の器に花を生け、そのままお持ち帰りいただけます。

<茶席>

堀尾宗苗社中によるお席。
和菓子：京都・老松特製
大西氏作のお茶碗で各自お茶を点ていただき、
お茶碗はお持ち帰りいただけます。

<おみやげ>

花器 1 点、生けたお花、茶碗 1 点

<お食事>

丹波 和食みやまのお弁当、丹波の地酒で乾杯

Event information

第3回 かるた大会

今年も第3回となる、かるた大会を開催
いたします。お気軽にご参加のうえ、
どうぞ一緒にお楽しみください。
ご見学だけでも可能です。

2026.4.18 (sat)

11:00-12:00 競技かるた会
12:00-13:00 お呈茶
13:00-15:00 一般かるた会

場 所	滴翠美術館
参加費	・ 大人 3,000 円 ・ 中学生以下 2,000 円 ※ 抹茶・主菓子、入館料込
参加特典	オリジナルマスキングテープ
お申込み	滴翠美術館 0797-22-2228
協 力	京都西行庵花輪竹峯 堀尾宗苗 京都菓子司老松

～赤の趣きを楽しむ～ 初夏のお呈茶席

2026.5.30 (sat)

- ① 10:30-
 - ② 11:10-
 - ③ 11:50-
 - ④ 13:10-
 - ⑤ 13:50-
 - ⑥ 14:30-
- ※ 各席 30 分
各回 20 名様

場 所	滴翠美術館茶室 梅松庵
参加費	2,500 円 (入館料込)
お申込み	滴翠美術館 0797-22-2228
キャンセル ポリシー	3 日前→100%
協 力	裏千家 堀尾宗苗、濱本宗寿、大石宗啓 菓子司京都老松